

経営状況振り返りシート

記入例

4 年 5 月 ● 日

商号又は屋号 株式会社国民建設

代表者名 代表取締役 国民 太郎

1 【過去】これまでの経営状況や改善すべき点

当シートをパソコン等で作成する場合は、プルダウンで選択した業種に応じて、下段「業種ごとの主な事業活動」の表示項目が切り替わります。

業種	建設業					
業種ごとの主な事業活動	<input type="checkbox"/> 仕入	<input checked="" type="checkbox"/> 受注	<input checked="" type="checkbox"/> 施工	<input checked="" type="checkbox"/> アフターサービス	<input type="checkbox"/> その他	
<p>・リフォーム工事を中心に手掛けている。きめ細かいアフターサービスが強みで、お客さまからの口コミは良好。これにより、経営環境が不透明なコロナ禍においても一定の売上を確保してきた。</p> <p>・他方、受注時の見積りや施工管理に甘さがあり、結果として赤字となる案件が発生するなど、採算管理が行き届いていない面があり、利益率の悪化の一因となっている。</p> <p>・今後は、売上の確保のみならず、利益率の改善も必要と考えている。</p>						

※1 「業種ごとの主な事業活動」欄は、経営状況の点検の切り口として適宜ご活用ください。

2 経営状況の点検には、公庫ホームページに掲載されている事業活動チェックノート「シグナル」もご活用ください。

2 【現在】業況の改善に向けてすでに取り組んでいること

(取組みの開始時期や効果等を含め、具体的に記入してください。)

<p>・自社HP・SNSアカウントを立ち上げ（●年●月～） →自社のサービスや強みにかかるPRを強化し、売上の増加を図る。取組みの実施後、自社HP・SNS経由での案件引き合いは●件、計●万円</p> <p>・事務作業を担当する従業員を1名雇用（●年●月～） →これまでは代表者1名で稼働しており、採算管理に十分に手が回っていなかった。代表者に集中していた各種事務作業を従業員に振り分けることで、代表者が業況改善に向けた取組みに注力できる体制を整えた。</p>

3 【将来】今後の取組み予定や実現見通し

(前1・2を踏まえ、具体的に記入してください。)

<p>前2の取組みにより、売上は●万円増加見通し。</p> <p>加えて、次の取組みにより、採算管理を徹底し、利益率を●%改善させる。</p> <p>①クラウド型の工事管理システムを導入（●年●月～。初期費用●円、月額●円）</p> <p>②工事案件ごとの収支予算・実績の管理を徹底（●年●月～。●●税理士のサポートも受ける予定）</p> <p>③前①・②を踏まえ、受注単価や外注単価にかかる見直しの交渉を実施（●年●月～）</p>
--

※印刷にあたっては、A4縦の両面印刷（またはA4縦の片面印刷2枚）を推奨いたします。

☆項番4～6は、具体的な数値を記載する場合等に適宜ご活用ください。

4 現在・将来の月間収益状況

		【現在】（月間）	前3の取組みの効果（月間）	【将来】（月間）
		①	②	①+②
売上高	A	100 万円	+15 万円	115 万円
原 価	B	55 万円	+3 万円	58 万円
営業経費	C	40 万円	+10 万円	50 万円
内 訳	人件費	20 万円	+10 万円	30 万円
	家賃	10 万円	+0 万円	10 万円
	外注費	0 万円	+0 万円	0 万円
	その他	10 万円	+0 万円	10 万円
利 益	A-B-C	5 万円	+2 万円	7 万円

5 最近の月別売上高の推移

年月	売上高
3 年 5 月	98 万円
3 年 6 月	124 万円
3 年 7 月	81 万円
3 年 8 月	101 万円
3 年 9 月	93 万円
3 年 10 月	74 万円

年月	売上高
3 年 11 月	85 万円
3 年 12 月	130 万円
4 年 1 月	71 万円
4 年 2 月	110 万円
4 年 3 月	95 万円
4 年 4 月	103 万円

6 最近の資金調達状況

借入年月	借入先	借入金額	返済期間	
			返済期間	元金据置期間
3 年 2 月	公庫	300 万円	10 年	12 カ月
3 年 11 月	●●信金	300 万円	7 年	6 カ月
年 月		万円	年	カ月
年 月		万円	年	カ月
年 月		万円	年	カ月
年 月		万円	年	カ月
年 月		万円	年	カ月

(日本政策金融公庫 国民生活事業)